



ごあいさつ

三重県環境生活部長 竹内 望

新年明けましておめでとうございます。

NPO法人三重県防犯設備協会の皆様におかれましては、健やかなる新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、会員の皆様方には、平素から県民に対する各種防犯機器の普及や防犯意識の啓発をはじめ、安全・安心なまちづくりにご尽力いただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

さて、県内の犯罪情勢であります。刑法犯認知件数は、平成14年をピークとして、全体としては減少傾向にあるものの、県民の生活に不安を与える空き巣や自動車盗は増加傾向にあるほか、主に高齢者を狙う振り込め詐欺については、被害件数は昨年を大きく上回っています。

こうした、厳しい情勢下において、三重県といたしましても「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例」に基づき、広報啓発や人材育成、防犯意識高揚のための講座やフォーラムの開催などの各種事業に取り組んでいるところですが、皆様が昨年3月から取り組まれている「防犯優良アパート認定制度」をはじめとする防犯意識の啓発や防犯機器の普及活動は、自らの安全は自らが守るという自主防犯の気運を高め、犯罪抑止に効果があるものと考えております。

安全で安心な地域社会の実現には、県や警察はもとより、貴協会や関係機関、事業者などが様々な施策を組み合わせながら、互いに手を携えて取り組むことが何より大切ですので、今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご多幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

三重県の安全・安心まちづくり



NPO法人

三重県防犯設備協会

<http://www.miebouhan.com/>

□ ご挨拶

NPO法人 三重県防犯設備協会
理事長 松吉 善弘

新年あけましておめでとうございます。

会員各位には、お健やかに新しい年をスタートされていることと存じます。
 昨年は、「防犯優良アパート認定制度」の創設に向けて、担当理事が大変な努力を重ね三重県警察本部生活安全部生活安全企画課様の大きなお力添えを戴き、同制度はスタートいたしました。
 また、本年は「防犯優良マンション認定制度」を立ち上げるべく、東奔西走しております。
 皆様方もすでにご案内の通り、昨年は刑法犯認知件数が大幅に減少しました。
 これは現職警察官のご努力と、社会的な防犯意識の向上に伴う自主防犯団体の活動に拠るところが大きく、なかでも防犯カメラの普及や少年犯罪への重点的な取り組みが、奏功しているものと感じております。
 私共、NPO三重県防犯設備協会も今年から、防犯スペシャリストの認定を行い、各地の防犯活動を技術的に支援し、「防犯出前講座」や、「防犯診断」に力を入れてまいります。
 本年は、消費税の改定などにより経済環境が大きく変わり、社会の不安定要因となる懸念があります。
 このような情勢下で、人々の生活に密接に関わる侵入犯罪や、強盗などが多発することのないよう、なお一層、地域社会の防犯意識の向上に向けて、会員各位のご活躍をお祈りします。

□ 協会の活動内容

1. 防犯優良アパート第1号を認定



現地での交付式



認定第1号の物件



認定プレート

平成25年10月3日三重県防犯優良アパート認定制度に適合した第1号の認定証交付式が物件の現場で実施されました。当日は、アパートのオーナー、ご来賓の三重県、三重県警察をはじめ共同認定機関関係者（県防連、建築士会、三防設）、管理会社が出席、マスコミ各社も取材に訪れました。
 交付式に先立って、物件の現地見学会が行われ、三重県、三重県警察をはじめマスコミ各社をご案内いたしました。
 交付式では三重県、三重県警察のご来賓から祝辞と今後の普及への期待の言葉をいただき、県防連森岡専務からオーナー、管理会社に認定証と認定プレートが交付されました。認定物件と交付式の模様は当日18時30分からのNHKのニュース番組で放映されました。
 この度の第1号認定をはずみにして一層普及活動に注力してまいります。
 関係各位のご支援、ご協力をお願い申し上げます。（事務局 加藤記）



●「防犯優良アパート認定制度」PR用ポスターを作成しました

認定制度のポスター

2. 「防犯スペシャリスト」現地研修を実施



チェックシートで防犯診断



研修生による講演

平成25年10月17日13時より、防犯スペシャリスト実地研修を兼ね、伊勢市御菌町新開地区の防犯講演会を開催し、35名の新開地区住民の皆さんに参加いただきました。
 スペシャリスト研修生にとって実際の防犯診断、防犯講演を経験する絶好の機会です。
 各局面では主体的に取り組んでもらいました。
 今回の参加者は松平、中島、永田、服部の4氏です。

最初に主催の伊勢警察署生活安全課課長沼田英雄様、伊勢度会地区生活安全協会事務局長前澤憲一様のご挨拶にはじまり、伊勢市新開地区自主防犯組織、中西武男様に本日の概要説明をしていただきました。続いて、防犯診断を三防設会員、住民の三班の組み分けをしそれぞれ3件の戸建て住宅を「我が家の安全チェック」に基づきすすめていきました。

現地では地区のリーダーが防犯診断を読み上げ、参加者の皆さんが一つ一つ確認し、防犯設備協会がフォローして、良いところ改善すべきところを その場で指摘し、防犯の対策を実感いただきました。

その後公民館に戻り各班車座になり、防犯設備の判らなかつたことや、質問などが話し合われました。中にはカギをかけたことがないとおっしゃる方もみえ「今日から施錠しましょう」とアドバイスいたしました。防犯診断の後、気軽に話し合いの場を持つことは、参加者の理解を深めるにはいいスタイルで今後も取り入れていきたいと思ひます。

最後に防犯講演「一戸建建物の防犯対策」をパワーポイントを用いて、研修生3名が交代で発表しました。皆さん初めてとは思えないような流暢な喋り口で、アドリブも交えながらわかりやすく話すことができ、データや資料があれば即戦力として今後も防犯講演が可能なレベルです。

今年の初めより、防犯スペシャリスト研修をはじめようやく一つのヤマを越えたような気がします。実際真面目な方ばかりで、住民の方とのコミュニケーションも問題なくとれ、今後も絶えず防犯設備情報を収集し防犯スペシャリストとして活躍していただけるものと期待いたします。

平成25年12月12日に「防犯スペシャリスト委嘱式」を行いました。

委嘱内容はスキルに応じ、防犯機器展示説明、防犯診断、防犯講演となっております。

(藤村理事記)



委嘱式の模様

3. 「犯罪のないまちづくりリーダー養成講座」で講演



研修会場の模様



講演する松吉理事長

平成25年11月9日「犯罪のないまちづくりリーダー養成講座」が三重県、伊賀市、伊賀地区防犯協会との共催で開催されました。講座は、「安全安心まちづくり活動」に活躍する80名の防犯ボランティアの方々が参加され盛大に行われました。

第一部は『地域における防犯対策 ～防犯カメラの設置と効果について～』の題目で当協会松吉理事長が講演しました。

全国の犯罪解決に決定的な効果を発揮している防犯カメラについて、具体的な実績や、機器の選定・運用方法をわかりやすく説明し、設置に関して大切なポイントを各項目ごとに解説しました。

講演の後も、たくさんの方から質問が続出し、司会者から時間の都合で打ち切られたほどで、聴講生の関心の高さが感じられ以下の質問や意見がありました。

・電源はどこからとることができるのか？ ・補助金は活用できるのでしょうか？ ・費用について、インシヤルとランニングコスト ・伊賀市で運用されている方から、防犯効果が実際にあるとの意見

防犯カメラに対する反応が以前と明らかに違うことを実感しました。

これを機に聴講していただいた防犯ボランティアの方を通じ、適正に運用された防犯カメラがますます普及するよう期待いたします。

第二部は『地域の安全をどう守るのか～防犯まちづくりの手法～』のテーマで、立正大学文学部社会学科教授 小宮信夫氏の講演が行われました。

この講演の前日NHK9時のニュースに出演され、東京田園調布でおこつた中学生の誘拐事件について解説されたというところからの導入でした。

多くの場合「犯罪は予測できる」と主張され、防犯ボランティアの方に対し「ホットスポット」と呼ばれる不審者のたまり場のようなところに少し滞在するパトロールのまわり方など有効な活動手法もアドバイスされました。

尚、防犯スペシャリスト研修生の田中、秋田、中島、松平、服部5氏も講演研修として受講しました。

4. 25年度第2回「安全安心推進会議」へ出席

(藤村理事記)

10月18日三重県総合文化センターで今年度第2回「三重県の安全・安心推進会議」が開催され委員の松吉理事長が出席しました。

会議では、8月29日に三重郡朝日町で発生した女子中学生の殺害事件を受けて、緊張した会議が開催されました。(詳細は三重県のホームページを参照)

また、近年多発するスマートホンやタブレット端末を利用した、SNS (LINE、FaceBook) 関連犯罪について、三重県警察本部生活安全部生活環境課、サイバー犯罪対策室松岡清貴様の講演があり興味深く拝聴させていただきました。

(事務局記)

5. 伊勢まつりの地域安全展で防犯設備を展示、説明

平成25年10月13日伊勢まつりで伊勢市、伊勢警察署、伊勢度会地区生活安全協会の主催ブースをお借りし、錠前、防犯硝子の展示説明を行いました。

会員の尾上電気様も恒例の参加で各種センサー、ドアホンなどの設備を展示説明をしていただきました。

(藤村理事記)

6. 四日市で「みえ防犯キャンパス」開催



松吉理事長の講評(三重県HPより)

イベント)の紹介、学生たちの防犯に関する寸劇は、会場から拍手喝采の出るほどの熱演でありました。最後はシンガーソングライター「あつ」さんのコンサートなど、多彩な催しとなり若いお母さんたちの参加も得て好評のうちに終了いたしました。

平成25年11月17日四日市港ポートビルで、「みえ防犯キャンパス」が開催されました。

この行事は、四日市大学の「地パト」(地域パトロールの略)メンバーを中心に、三重大学、皇学館大学、鈴鹿高等専門学校(略)の学生諸君が実行委員会を結成し、年度初めから10回の打合せを行ってきました。

今年、四日市大学、三重大学、皇学館大学の学生100名づつ、合計300名を対象に犯罪被害の有無や防犯意識とその対策について、アンケートを実施し、分析発表されました。

また、いのちのキャンパス(犯罪被害者を通して、命の大切さを伝える

また、いのちのキャンパス(犯罪被害者を通して、命の大切さを伝える

また、いのちのキャンパス(犯罪被害者を通して、命の大切さを伝える

また、いのちのキャンパス(犯罪被害者を通して、命の大切さを伝える

(事務局記)

7. 伊賀警察署のイベントへ参加

平成25年10月12日アピタ伊賀上野店において、伊賀警察署、伊賀地区防犯協会主催の地域安全イベントに参加し、ドアモニ、インターホン、錠前、防犯ガラスの展示とテレビでDVD映像を流す等、防犯設備の展示説明、防犯相談を行いました。市民向けのイベントとして、お巡りさんキャラクターグッズの販売や子供免許証の発行などあり小さいお子様に喜ばれていました。

(藤村理事記)

8. 松阪市自治連合会主催のセミナーで防犯カメラについて講演



講演の様

活用をお願いしました。今後、防犯カメラは三重県内でも急速に普及するものと考えます。当協会でも、防犯カメラのスキルアップセミナーを開催してきましたが、今後会員各位には、防犯カメラについて実務と技術の面で十分研究されることを望みます。

平成25年10月24日松阪市民会館で松阪市自治連合会主催のセミナーで松吉理事長が、防犯カメラについて講演いたしました。

今回の「防犯講座」は三重県の出前講座として、非常に関心の高い「防犯カメラの留意点」と題して、講演させていただきました。

防犯カメラは犯罪の抑止効果として、また捜査資料としてとても大きな効果があります。

しかし、プライバシー保護の観点から、防犯カメラ設置の蓋然性が問われています。また、道路占有許可の申請、住民同意の必要性、防犯カメラの運用規定、保守業務の専門性などをお話し申しあげ、防犯設備士の

活用をお願いしました。今後、防犯カメラは三重県内でも急速に普及するものと考えます。当協会でも、防犯カメラのスキルアップセミナーを開催してきましたが、今後会員各位には、防犯カメラについて実務と技術の面で十分研究されることを望みます。

(松吉理事長記)

9. いなべ市民感謝祭に参加



展示ブースの様

員弁地区生活安全協会のご依頼により、「いなべ市民感謝祭」に参加しました。当日は防犯機器の展示、説明および会員企業のご協力による防犯ガラスと一般ガラスの破壊比較実演などを行ないました。

毎年行なわれている市民感謝祭への参加は今回が2回目、会場の大安スポーツセンターでは員弁地区生活安全協会のブースをお借りして三防設から3名の防犯設備士が参加、生活安全協会の方々と協力して会場を訪れた多くの市民の方々に住宅の防犯対策の説明や展示機器、DVD映像などを利用して防犯意識の啓発を行ないました。

(前岨副理事長記)

■ 新たに取組み中の事業のご紹介

防犯優良マンション認定制度

昨年3月にスタートした「三重県防犯優良アパート認定制度」に続き、「三重県防犯優良マンション認定制度」の本年3月運用開始に向けての作業が進んでいます。

三重県内の4階建て以上の共同住宅を対象に、一定の基準に基づく防犯性能を備えたものを「防犯優良マンション」として認定・登録し、消費者への防犯性能の高い住宅の情報提供を行なう制度です。

「防犯優良アパート」と同じく、共同認定機関として、三重県防犯協会連合会および三重県建築士会ならびに三重県防犯設備協会の三団体が連携して審査・認定などの事業運営を行ないます。

審査・認定については、三重県の「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例」と同条例に基づく指針を踏まえ、共同認定機関が策定、公表する「三重県防犯優良マンション認定基準」により、認定申請を受けた物件の審査・認定を行なうこととなります。

この制度は、安全で安心な住まいを求める消費者のニーズが高まる中、侵入犯罪の被害リスク低減に有効な制度として既に全国21の地域で実施中です。

三重県における本制度の普及が、「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり」の推進に寄与し、安全な住まいの普及による侵入犯罪の防止にハード面(防犯性能の高い構造、設備)で大いに役立つことを多くの皆様にご理解をいただき、制度の普及にご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

(前岨副理事長記)

■ 今後の活動計画

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 防犯優良マンション認定制度事業化推進 | 2. 防犯スペシャリスト制度の運用 |
| 3. 防犯優良アパート認定制度の運用 | 4. 県・県警と連携した防犯講習会開催 |
| 5. 学童の安全対策に関する調査・研究 | 6. 全国地域安全運動への協賛 |

■ 関連行事・イベント・その他

1. 都道府県防犯設備協会全国大会へ出席

平成25年11月1日13時30分から京都平安ホテルで第8回都道府県防犯設備協会全国大会が開催され、当協会から松吉理事長と事務局の加藤が出席しました。

当日は、警察庁生活安全局から内田都市防犯対策官、京都府警察生活安全部高槻次長の来賓をはじめ、全国から28地域協会と日防設を含めて78名が出席されました。

第1部では、日防設服部代表理事、来賓挨拶に続き日防設から防犯設備士数の動向、地域協会の事業状況や普及著しいLED防犯灯、防犯カメラの各地での設置・導入に対する中央省庁や市町からの助成の動向などの報告が行われました。

続いて、3地区の地域協会(京都、愛知、高知)から活動報告があり、京都からは市の進める街頭カメラ設置補助事業で協会員への受注獲得の報告や、侵入盗、自動車盗ワースト1の愛知県からは、防犯アドバイザーの派遣活動の報告が行われました。

第2部では、防犯設備士委員会松尾副委員長から27年度に予定されている防犯設備士テキストの改訂の狙い・内容についての講演がありました。

来年の開催地が静岡に決定され会議は終了、18時から懇親会が行われ19時30分に終了しました。

(事務局 加藤記)

2. 日防設特別セミナーへ参加

平成25年9月27日東京の国立オリンピック記念青少年センターにおいて第14回日防設特別セミナーが開催され松吉理事長が受講しました。

「防犯カメラ技術の最新トレンドと防犯カメラ設置運用の法的性質」をテーマに3名の講師の方々のトークセッションと講演が行われました。

続いて首都大学東京 都市教養学部法学系教授 星周一郎氏からは、「防犯カメラの法的性質とその適正な運用」のテーマで講演され、今後期待される防犯カメラの設置に際してのプライバシー侵害の防止と運用の在り方に対して大変参考になる内容でした。

(事務局記)

■ 商品紹介・一口メモ (三防設通信発送時 カatalog、チラシを同封しております)

・ 美和ロック株式会社

Raccess 向けポップアップ式ID キー 《グッドデザイン賞受賞》



「Raccess向けポップアップ式IDキー」は、集合住宅の共用玄関（オートロック）から住戸玄関まで、利用者がカバンやポケットから鍵を取り出すことなく、自動ドアを通過したり、玄関を施解錠できるハンズフリー電気錠システム「Raccess（ラクセス）」向けの鍵収納型IDキーです。

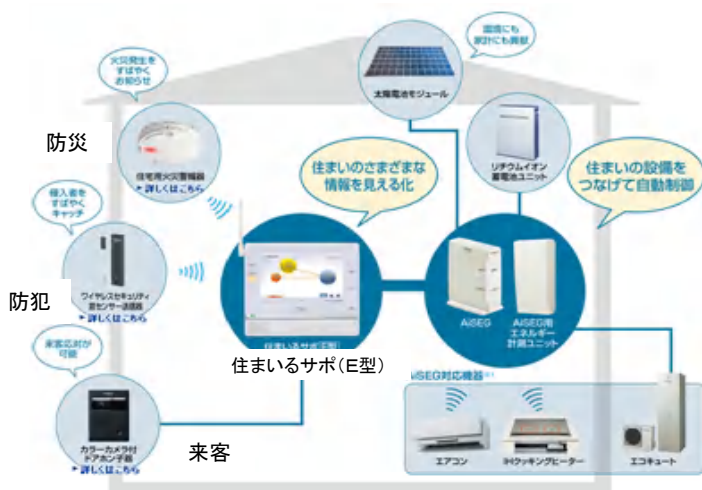
※Raccessシリーズの専用部リーダーはC P仕様の製品もあります。

Raccess 向けポップアップ式ID キー 詳しい内容は美和ロックHP：<http://www.miwa-lock.co.jp> をご覧ください。

・ パナソニック株式会社

住宅用情報モニター 住まいのサポ(E型)

エネルギー使用量や防犯、防災などのセキュリティ、来客など住まいの多機能型情報モニターです



住まいのさまざまな情報を「見える化」

・侵入者をお知らせ & 火災をすばやくキャッチ



1. センサーとはワイヤレス接続
2. お出かけ時やおやすみ時のセットも簡単
3. ドアや窓の開閉状態のチェックも簡単
4. ニーズにあわせて各種センサーと組合せ

・センサー付きカメラ子器が接続できるW型、S型もあります

■ 会員紹介

- ・ 会員動向
新入会員 なし
退会 なし

・ 会員プロフィール紹介



松平 義隆 NPO法人 三重県防犯設備協会会員 防犯設備士 第05-11653号
住所 員弁郡東員町笹尾西1-37-6
勤務先 有限会社アート総合企画
電話 0594-75-0880
E-mail art-sogo@sefnet-j.com
趣味 ドライブ・温泉旅行・オートバイ・卓球

地域の中では 修理屋 松ちゃん の愛称で家電・電気・水道・ガス・電話・リフォーム・住宅設備・介護・防犯・防災などを中心に活動しています。
住宅侵入犯罪も多いので一軒でも多く自主防犯の大切さを防犯協会が発行しているパンフレットを配布しながらPRしています。私自身は暗証番号・指紋などのオートロック錠を主に手がけています。

■ 事務局からのご連絡

- ・ 次回発行予定 三防設通信は第14号を平成26年8月にお届けの予定です。
 - ・ 今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。
メール/ info@miebouhan.com または下記のFAXにて事務局加藤宛送付いただくようお願い致します。
- 編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あかつ台4-7-7[三重電業(株)内]
TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586